

「国指定史跡日下貝塚フェンス設置業務」委託質問回答

東大阪市人権文化部文化室文化財課

質問	回答
<p>1) 仕様書において、門扉の基礎の深さは 500 mm と記載あるが、参考カタログの門扉では、600 mm の掘削が必要と記載されている。 基礎の深さは 500 mm、600 mm のいずれを正とすればよいか。</p>	<p>1) 門扉の基礎の深さは、600mm以内であれば掘削可能です。 実際の作業は、当課専門員の立会いのもと行っていただきます。</p>
<p>2) 門扉の設置について、仕様書では、高さ 1,200mm～1,500mm とあるが、どちらでもいいのか。 門扉の幅は、3,000mm 以下でもいいのか。</p>	<p>2) 門扉の高さは、1,200mm 以上であれば、フェンスの高さと同一の 1,500mm でも可です。(フェンスの高さと段差が生じて可) 門扉の幅については、大型トラック等が出入可能である幅を確保するため、3,000 mm 以下は不可とします。</p>
<p>3) ネットフェンス VA(HI500) について、参考カタログには控柱が必要と記載あるが、仕様書では控柱の有無は問わないと記載がある。控柱の有無について再度ご教示いただきたい。</p>	<p>3) 控柱については、高さが 1,500 mm で、基礎の深さが 500mm で設置できる規格で、適度な強度が保たれるのであれば控柱の有無は問いません。メーカーが推奨する基準に則って、控柱の有無を判断してください。</p>